

令和1年度 群馬県歯科医師会・日本老年歯科医学会群馬支部

## シンポジウム講演会

### 摂食嚥下の基礎と臨床

— 高齢者における摂食嚥下機能の衰えと歯科治療による再活性の可能性 —

東京歯科大学大学院 解剖学講座 教授

阿部 伸一 先生

— 在宅における摂食嚥下障害と低栄養への対応 —

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野

中川 量晴 先生

日本老年歯科医学会群馬支部長 鎌田政善

令和元年度の老年歯科医学会群馬支部は、群馬県歯科医師会との共催ならびに群馬県、群馬県言語聴覚士会の後援により、摂食嚥下に関するシンポジウム講演会を開催致します。

オーラルフレイルという言葉が市民権を得つつあり、6つの口腔指標の低下で定義され、フレイル、サルコペニア、身体機能障害、死亡など、すべての発生に影響を及ぼしています。その口腔指標に大きく関わっている機能が準備期・口腔期から開始される摂食嚥下です。地域在住高齢者に「お茶や汁物でむせますか？」という問いに高い数値で「はい」との回答を得ます。この現状をふまえた上での摂食嚥下の共通認識が地域における多職種連携の一助となります。

今回は、日常臨床、現場において遭遇する摂食嚥下障害を有する患者さんには、どのような解剖学的原因があり、どのように対応するべきか。そして、誤嚥性肺炎、窒息等を起こさず口から食べる喜びをいかに回復維持させるかを、それぞれの分野での第一人者である東京歯科大学解剖学講座教授の阿部伸一先生と東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野の中川量晴先生にご講演いただき、「摂食嚥下の基礎と臨床」というテーマのもと、ご参加いただいた会場の皆様と診断と対応の実際についてディスカッション出来ればと思います。

皆様におかれましては、お知り合いの多職種の方々、医療従事者、その友人の方々をお誘いあわせのうえご出席頂くと共に、この企画ならびにシンポジウム・講演会の情報を発信していただければ幸いです。

なお、受講者には、日本老年歯科医学会から受講票を交付いたします。

#### 記

【受講対象者】 医療従事者、介護従事者および日本老年歯科医学会会員

【受講料】 無料

【受講方法】 当日会場に直接お越しください（事前申し込みは不要です）

【日時】 令和2年2月9日（日） 13：30～17：30

【会場】 群馬県歯科医師会館 4階 第2会議室 受付 13：00より

【演題】 「高齢者における摂食嚥下機能の衰えと歯科治療による再活性の可能性」

東京歯科大学大学院 解剖学講座 教授 阿部 伸一 先生

【演題】 「在宅における摂食嚥下障害と低栄養への対応」

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野

中川 量晴 先生

【シンポジウム】 — 摂食嚥下の基礎と臨床 —

※日歯生涯研修 IC カードをご持参ください。

※問合せ先 群馬県歯科医師会事務局 TEL 027-252-0391

（後援） 群馬県 群馬県言語聴覚士会